

# 合格体験記

北海道大学 総合入試理系・化学重点選抜群 ○○○○○

今回、このような合格体験記を書くことができ、とてもうれしいです。私は受験生のお手本となるようなことはあまりしていないのですが、できるだけ役に立ちそうなことを書くので、最後まで読んでくれるとうれしいです。

## ○普段の勉強について

当たり前のことですが、授業をちゃんと受けることが一番大切だと思います。それがどの教科においても基礎となります。宿題をちゃんとやって、予習すべき教科はちゃんとして、授業中にしっかり理解して、小テストを全力で受けて、定期テストでベストを尽くす…という毎日の積み重ねがとても大切です。私は残念ながらそういう当たり前のことをサボってしまうことが多く、その結果、基礎固めにもすごく時間がかかってしまいました。一度理解したことは忘れてしまっても、取り戻すのにさほど時間はかかりません。ですが、私みたいに過ごすと、夏休みにある程度終わらすべき基礎固めが終わりませんでした。先生方は入試をふまえて授業をしてくださっています。ですから、先生方にしっかりついていくことが受験勉強につながります。あと、わからないことがあったらすぐに先生に質問してほしいです。私は、物理が苦手で、夏休みの面談で担任の先生に「物理の先生のところに質問に行きなさい」と言われて、意識的に自分のわからないところを見つけて先生に質問しました。すると、その先生は根本的なところから教えてくれて理解が深まったし、自分の考え方も変わって他の問題も解けるようになり、物理の成績がすごく上がりました。さらに、自分のモヤモヤしていたところがスッキリすると、自然と興味が湧いたり、勉強するのが楽しくなったりしていました。質問する前に「わからないところをわかる」(ソクラテスという無知の知?)、これが大切だと思います。

## ○受験勉強について

私が受験勉強始めるにあたって、まずしたことは計画を立てることでした。まず1年間どのように過ごすか、そして1か月、1週間…という風に、志望校合格への逆算をしていきました。そうすると、いかに時間がないかがわかり、その時の焦りが受験勉強の原動力になりましたし、やるべきことが目に見えて効率的に勉強ができたかなと思います。あと、毎日、今日一日に何をやるかという具体的な目標を立て、反省をして、明日以降に生かせるようにしていました。

勉強についていうと、基礎は本当に大切です。そして、教科書は基礎固めには最適なものです。私は化学の勉強で二次試験のギリギリまで教科書を読んでいたし、フォトサイエンスを眺めていました。覚えることも大切ですが、どうしてそうなるかということを理解することが、色々な問題を解く上で役に立ちます。あと、苦手科目は辛いと思いますが、基礎が固まるまでひたすら頑張ってください。基礎が固まって問題を解けるようになると、苦手科目の勉強がそこまで苦ではなくなると思います。模試は復習も大事ですが、本番だと思って、戦略を立てて受けた方がいいですよ。

## ○最後に

行きたい大学を見つけることが本当に大事です。それがモチベーションを上げることにつながります。私は行きたいという執念で大学に受かったようなものです。(笑) 焦らずにオープンキャンパスなどを利用して、行きたい大学を見つけてください。あと、私は受験勉強の間、何度か「勉強が楽しい」と思ったことがあります。問題が解けるようになったり、自分の知らないことが理解できるようになると、達成感だったり、興味が湧いたからかもしれません。この受験勉強でそういう喜びも見いだせたら良いのではないかと思います。そして、自分の受験番号が張り出されたのを見たときのうれしさは、言い表せないぐらい大きいです。受験前はずっと机に向かって必死になった分、うれしさも大きかった気がします。先生方や家族、友達など、周りの人達は応援してくれているので、その人達に感謝して、精一杯頑張ってください。勉強だけでなく、部活動などにも全力でやり抜き、充実した高校生活を送ってほしいです！

項目	1年	2年	3年
進路志望の推移	北海道大	北海道大	北海道大
部活・生徒会・学級活動など	吹奏楽局	吹奏楽局	吹奏楽局
推薦したい参考書や問題集等	学校の問題集、先生方のプリント、Focus Gold (数学)、名問の森 (物理)		